

# こ え な み ふ ち ゆ う じ ん じ ゃ お ど 小榎列府中神社のささら踊り

所在地：南あわじ市 榎列小榎列



府中神社のささら踊り 出典：兵庫県立歴史博物館HP

府中神社では、毎年9月4日にささら踊りが奉納されます。まず、当日の朝に、新しく氏子になる儀式のお頭神事（とうしんじ）が行われます。その後、氏子はささら踊りを拝殿前で舞います。ささら踊りのメは、神楽「鈴の舞」となっています。

ささら踊りは、子どもだけで舞う踊りです。締太鼓の2人を先頭に2列で参道を進み、拝殿前の石畳の上で向き合ってササラとコキリコを両肩に当てて立ちます。踊り子は、太鼓の拍子に合わせ、体をひねり、背中を合わせ、左右を入れ替わったり軽快な舞いを披露します。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
  - 歴史が作りだす景観
  - ✓ 生活・文化が作りだす景観
  - 新しく作りだす景観

## 【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原ICから県道31号線、県道477号線へ。車で約20分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図